

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2365回

平成19年6月5日(火) 晴れ(本年度 第44回)

会長報告

丸山隆志

第12回理事会報告

- 1、孟宗汁例会収支報告(幹事より)
- 2、鶴岡 RC 第48回創立記念日(6/9)について
創立記念祝い金1,000円/1人：50周年記念準備基金会計に繰り入れる。
- 3、最終例会について
- 4、会計収支見込について

先週・今週の行事について

- 6/2・3(土・日)：RYLA ロータリー青少年指導者養成プログラム 飯豊少年自然の家
- 6/9(土)：クラブ事務局研修会 米沢 伝国の杜

* * *

6月に入り、私の会長の任期も1ヶ月になりました。各委員会の活動プログラムもほぼ計画通り終了し、残っているのは山添高校の職場体験学習事業への協力のみです。地区では6/24のロータリー財団奨学生選考試験があります。鶴岡 RC 推薦の本村沙羅さんも頑張って合格して貰いたいと思います。

ロータリー財団年次寄付および米山奨学会年次寄付も数値目標に達しつつありますが、最後のご協力を宜しくお願い致します。

第2800地区青少年交換留学生とオレゴン州

今年度受け入れ交換留学生のノラ・トーマスさん、次年度受け入れ交換留学生のジョセフソン・ガブリエルさんのいずれもオレゴン州です。オレゴン州に縁があるのは、藤川 PG が、1998年のRI国際大会(インディアナポリス)に参加した時に、第5110地区(オレゴン)からGSEの団長で第2800地区に来て下さったデビット S ホーンさんに会い、青少年交換プログラムの交渉をしたのがきっかけの様です。いずれに致しましても、オレゴン州と山形県が、青少年を通して縁を深め、国際理解に役立って頂きたいと思っております。

私の歩みし職業奉仕

会員スピーチ

藤川 享胤



ロータリーの世界で海外に行つて名刺交換をすると、私の職業分類が仏教の坊さんだと知った彼らのほとんどはこう訊ねます。「仏教の教えの根本は何でしょうか?」「何を教えようとしているのですか?」そんな時私はこう答えます。「人は必ず死ぬ。この動かすことの出来ない、避けることのできない真実を徹底的に理解して頂くことです」と。

お釈迦様は80歳でお亡くなりになりました。チュンダという若い鍛冶屋が供養した食事が原因でした。彼を恨むどころか死ぬる縁を与えてくれたことに感謝し従容として死ぬ。じたばたしても避けられない一番の苦しみは死であるとお釈迦様は説かれたのです。死にはいかなる解決策もない。死なないようにも出来ないし、死んで生き返ることもできない。つまり、私たちは常に死を抱えて生きているのです。そのことを知っているか知らないかでは私たちの生き方が大きく違ってきます。死の恐怖から逃げ惑うのではなく、逃げられないとするならば死としっかり向き合つて今をどう生きるかを真剣に考えていこうじゃありませんか。そのほうが賢明で、知恵ある人の行動であります。当てにならない明日に期待をするより、確かな今この時を大事に生き切ってください。この限りある命の尊さを健常者の皆さんに知って頂くことが「専門職務者」としての私の使命であり、職業奉仕であると思っております。

1997年、私はガバナーノミニーに推挙されました。そこで改めて自分の職業にプライドを持つためには、職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進するよう全力を尽くせ!!という職業宣言を読み直したとき、ロータリアンとして宗教家として、ロータリーを通して私の職業奉仕をより効果的に具体的に実践する最優先事項は果

して何なのであろうかと本気になって考えました。そして辿り着いた結論は新世代の健全育成に最善を尽くすことでした。そして、当時校内暴力等で荒れ果てていた中学生を対象にしたライラを行いました。以来、今日まで全国各地の地区大会、IM、セミナー等で新世代の健全育成についてお話させて頂いております。それが宗教家という職業分類を持つ私のライフワークだと信じているからであります。

さて、今日、新世代の健全育成を語るとき、大きな社会問題になっている「いじめ」について目をそむけるわけにはいかないと思います。今から約20年ほど前は、「個性豊かに心優しい思いやりある子どもを育てるために…」ともしっかりとアドバランを掲げ続けておりました。しかしこの国で個性豊かに育つ子どもは、いじめのターゲットになることは必然です。なぜなら、この国には個の確立だとか独立心はよしとされない土壌がしっかりと息づいているからであります。自己主張すれば「生意気だ」とか「10年早い」とかいわれ排除されがちになります。そしてその排除の仕方として「いじめ」という非人間的な汚い手法を取り入れているのが、子供社会のみならず大人社会に蔓延しているこの国のいじめの実態ではなからうかと思ひます。「ロータリアンは青少年の模範」を標語として掲げている私どもこそまずもって大人社会のいじめの根絶にLead The Way 率先して取り組むべきではなからうかと思ひます。

昨年の年末、横浜の桐蔭高校の野球部と父兄が私のお寺を訪ねて参りました。(見事な靴の揃え方。)
「甲子園に行く」という夢を夢でおわらせないために、野球技術の向上はもちろん、監督を心から尊敬し、信頼すること、チームの仲間を、桐蔭高校野球部を愛すること、そして、野球においても人生においてもフェアプレーに徹することなどをお話させて頂きました。最後に、彼らに私が大好きな、こんな言葉を贈りました。「疾風に勁草を知る」激しい風が吹くと初めてどの草が強かったのか、困難に遭遇してみて初めてその人の節操、意思の堅固さがわかる、という意味です。来年の夏、甲子園で桐蔭高校野球部の勇士を見られることを心から念じております。話の後、子ども達に近寄って、頑張れよと声をかけながら一人一人手を強く握り締めました。しばらくして50人の子ども達が感想文を送ってくれました。その文集は、彼らの手のぬくもりと同じく生涯私の宝物になることでしょう。

アルベルト・シュバイツァー博士は「種を播いたものに必ずしも刈り入れが約束されているわけでは

ない。意義ある仕事はすべて信念をもつてのみ成し遂げられるのである」と言われました。この信念を心にしっかりと留め、これからも私の信じる職業奉仕を実践して参りたいと思ひます。

御 礼

RIJ.D.2800

第2ブロックガバナー補佐 佐々木 武夫

RI2006-2007 年度、第2800地区関原ガバナーの元、補佐の大役を受け、不詳の私が皆様に支えられ、久しくご厚情賜りました事に深く感謝と御礼を申し上げます。

減少しつつあるロータリアンの数を見て、唯々会員増強と退会防止を呼びかけて参りましたが、それでも歓待を受けながらロータリー家族の意味が少し分かってきた気がしました。しかしながら、その大事な家族を失ってしまう結果となりました。温海RCの解散は残念でなりません。

今後も地域に根ざして社会の人々と交流を深めて行動して参りたいと思ひます。有難うございました。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎 田 健

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	46 人	出 席 率	63.64%
出 席 数	32 人	修正出席数	32 人
出 席 率	74.42%	確定出席率	74.42%

●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 秦 幸助君
本間喜美子君 本間 昭吉君 加藤 賢君
丸山 隆志君 真島 吉也君 白幡憲一郎君

●ビジター

佐々木武夫ガバナー補佐(立川 RC)

プログラム委員会

委員長 阿 蘇 司 郎

6/19 (火) ゲストスピーチ

「私共が知りえない郷土のこと」

郷土資料家 前田光彦氏



佐々木武夫君 ガバナー補佐として一年間大変お世話、ご指導ありがとうございました。

白幡憲一郎君 5/23 (水) RC ゴルフ同好会において優勝してしまいました。予想もしなかったが同組にいたパートナーのアドバイスが非常に有効的でした。

藤川享胤君 ガバナー補佐訪問有難うございました。
佐藤孝子君 ○ライラ研修会成功のお礼。○藤川 PG のスピーチに感謝。○鶴岡 RC ゴルフ同好会最終日程 6/25 (月) 決定。よろしく！